

日産車体株式会社

2025年度 第1四半期決算説明

(2026年3月期)



2025年 8月

決算サマリー

当社グループを取り巻く環境は、米国の関税政策による、世界経済を通じた間接的な影響等に注視が必要な状況が続いている。

このような環境において、主に前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」、「新型アルマーダ」の増加等により、増収・増益となった。

売上台数

主に前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の増加等により、前年同期と比べ20.7%増加の35,354台

売上高

台数増加の影響等により、35.0%増加の878億円

営業利益

42億円改善の22億円

経常損益

43億円改善の24億円

親会社株主に帰属 する当期純利益

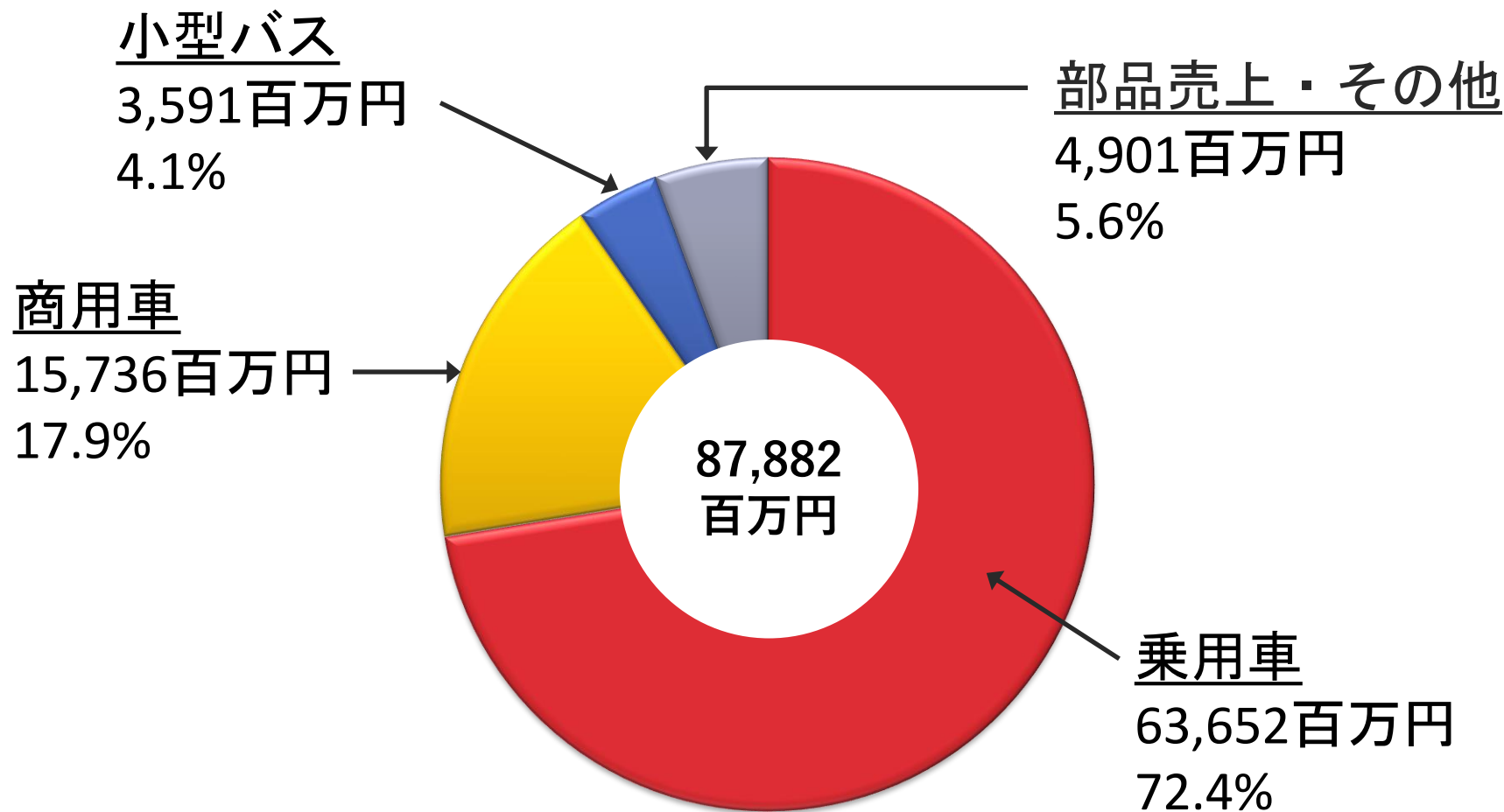
30億円改善の17億円

業績ハイライト

単位: 百万円

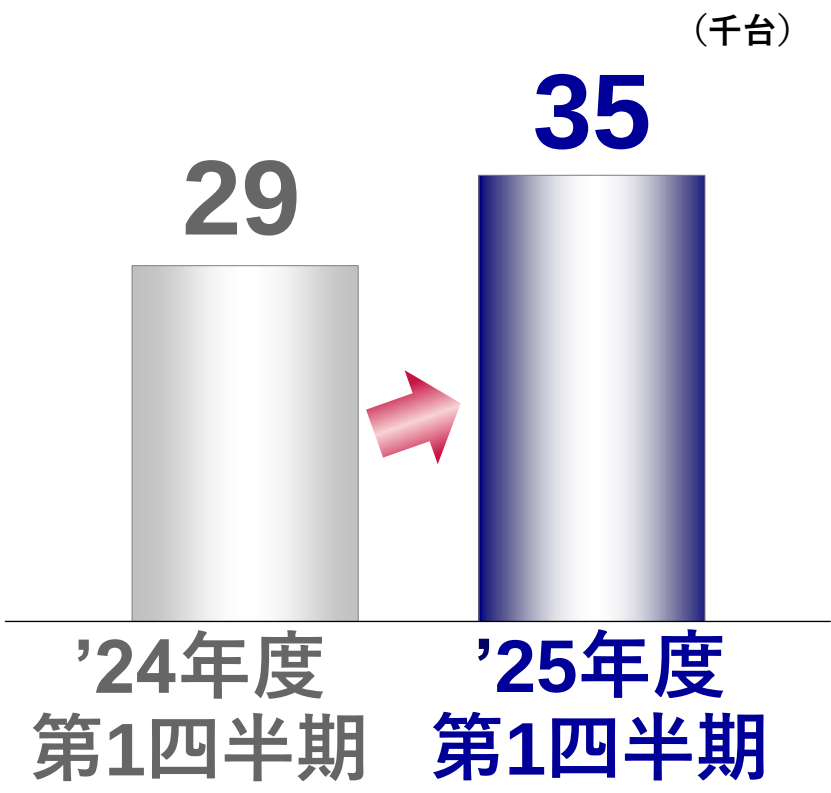
	2024年度 第1四半期 (2024/4～6)	2025年度 第1四半期 (2025/4～6)	増減額(率)		通期計画
売上高	65,097	87,882	22,785	35.0%	398,100
営業利益	▲ 2,023	2,226	4,249	—	6,900
経常利益	▲ 1,934	2,436	4,370	—	7,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 1,339	1,728	3,067	—	4,400

製品別売上高構成比



売上台数

主に前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の増加等により、前年同期と比べ20.7%増加の35,354台

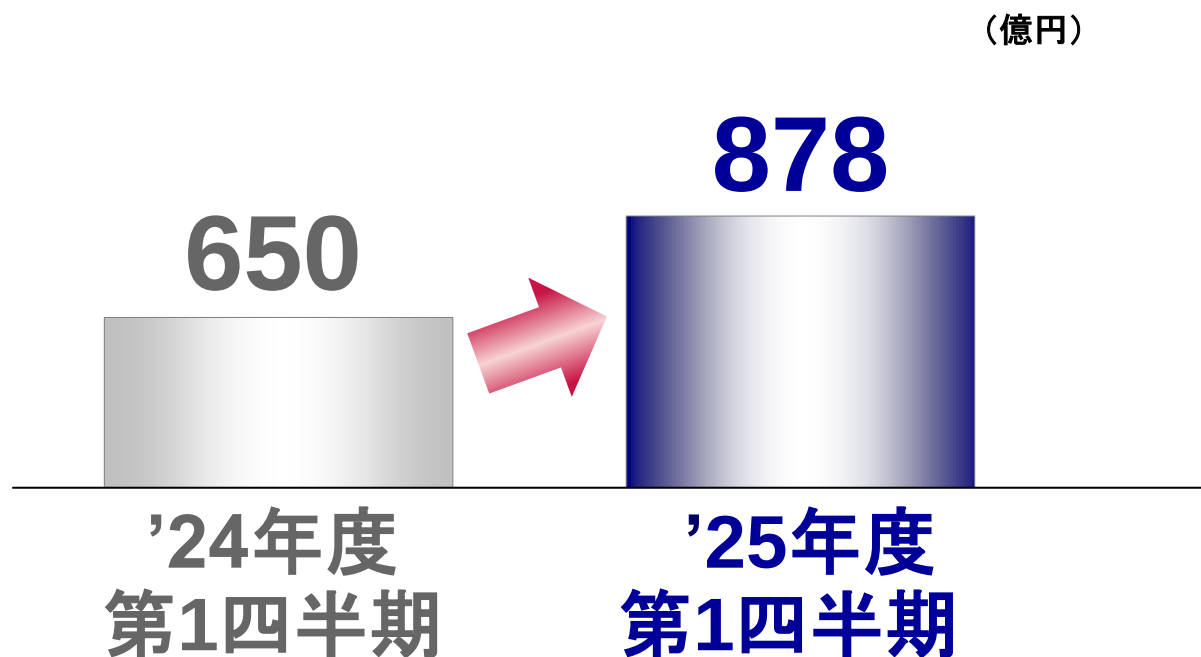


(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	15	22	49.8%
商用車	10	11	9.8%
小型バス	4	2	▲52.2%
合計	29	35	20.7%

売上高

台数増加の影響等により、35.0%増加の878億円

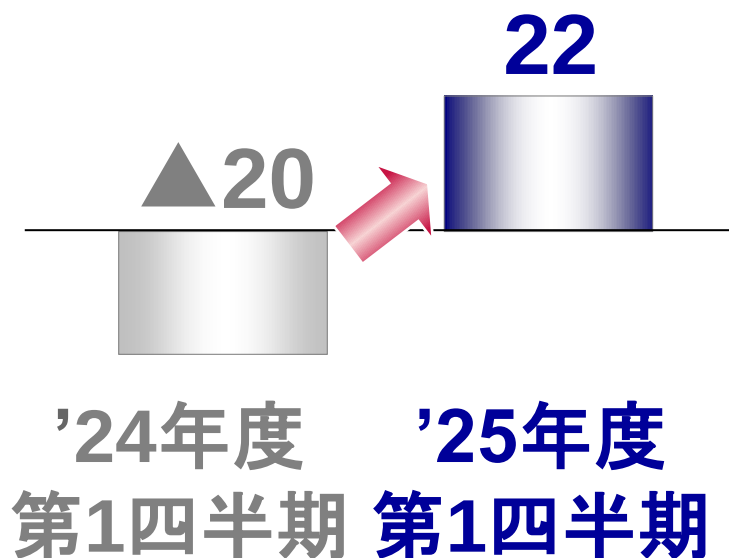


営業利益／経常利益

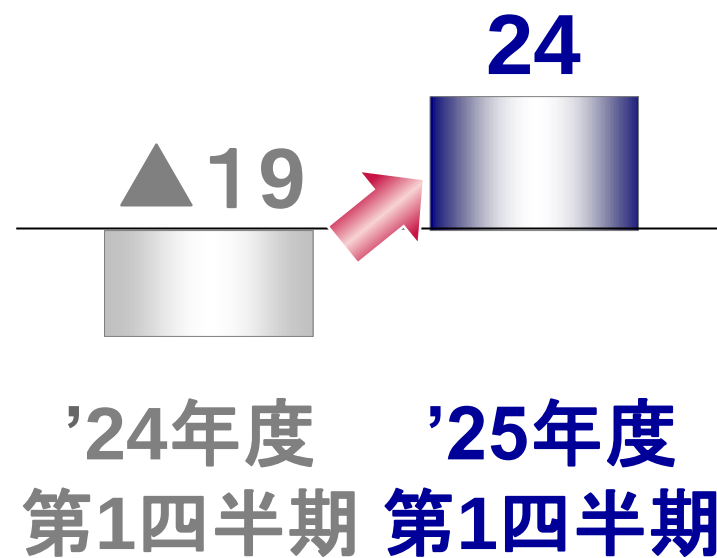
営業利益は42億円改善の22億円

経常利益は43億円改善の24億円

営業利益 (億円)

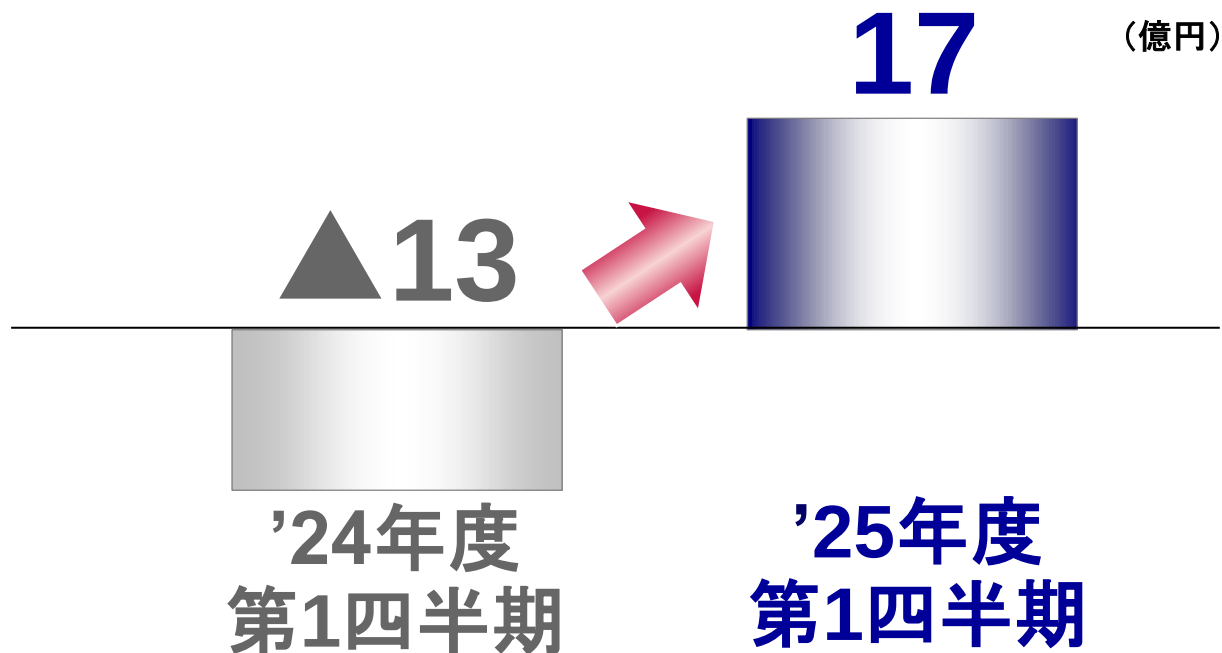


経常利益 (億円)



親会社株主に帰属する当期純利益

30億円改善の17億円



1株当たり配当金

安定配当を継続する基本方針のもと、2026年3月期は年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

